



7月 ほけんだより



認定こども園
あゆのさと
2022.7.1
看護師 石黒治美

いよいよ、子ども達の大好きな水遊びがはじまりました。晴れた日の水遊びは、楽しく気持ちよく、色水・あわあわ・どろんこ・・・子ども達は夢中になって遊んでいます。

夏の始まりは、湿度も高く、体が暑さに慣れていないこともあり 体調を崩しやすいです。体調管理に気をつけて、元気に過ごしましょう。

夏の感染症について

夏にはいろいろな感染症が流行ります。体調が悪くて、病院を受診する場合には

必ず ①感染症かどうか

②登園の可否

③水遊びの可否を確認して下さい。

確認できていない時は、お休み等をお願いすることもあります。

とびひ (伝染性膿痂疹)

あせもや虫刺されなどを掻きこわした傷に菌が感染しておこります。掻きこわした後の水疱をつぶすと、菌の入った液で周りにどンドン広がっていくので、見つけたらすぐに受診してください。

夏に流行るおもな感染症

流行性角結膜炎

ウイルスによる感染症で、目が充血し、目やにがたくさん出ます。他の人にうつってしまうことが多いです。登園停止の病気です。

プール熱 (アデノウイルス感染症/咽頭結膜熱)

高熱とのどの痛みのほか、目の痛み・かゆみ・充血など、結膜炎のような症状がでる。登園停止の病気です。

ヘルパンギーナ

高熱とのどの痛み。特にのどは、水ほうや潰瘍ができるため、かなり痛む (乳児はミルクが飲めないほど)

手足口病

手のひらや足の裏、口の中に小さな発しんや水疱ができ、熱が出ることも。



「あれ？感染症かな…」と思ったら必ず受診をして下さい

感染症と診断された場合には、下記のような対応をお願いします。

(1)病名・登園の可否と時期を確認して下さい。

(2)必ず、園に病名を連絡し、必要な書類を確認して下さい。

◎登園停止の病気の場合は、受診時に「**学校感染症にかかわる証明書**」を医師に記入してもらい、登園日の朝、証明書を提出してからの受け入れとなります。

◎登園停止ではない感染症は、医師の許可が出たら、「**感染症登園届**」を保護者が記入し、登園時に届けを提出してからの受け入れとなります。

◎登園時に書類の提出と、受け入れ職員にお子さんの様子を伝えてください。

★感染症の書類は職員室にあります。

★登園の目安など、詳しくは入園のしおりの“保健”のページにてご確認ください★

電話やバスキャッチで欠席の連絡をする時は、

必ず「**欠席理由**」をお知らせください。

体調不良時の連絡・お迎えについて

< お迎えについて >

お子さんの体調不良などにより、お迎えをお願いすることがあります。子どもは、体調が悪くなると心細くなったり、急変する事もあります。お仕事などお忙しいでしょうが、お家の方々に都合をつけて、早めのお迎えと受診をお願いします。お迎えは1時間を目安とし、保護者の方がお迎えに来れない場合、連絡先に記載してある方に連絡させていただくことがあります。体調不良が感染力のある病気のはじまりである場合は、園内での感染のひろがりにつながる事もあります。こども園は、集団保育の場です。ご協力をお願いします。

< 連絡について >

保育中にお子さんの体調が悪くなった時、ケガをしてしまった時など、保護者の方にご連絡することがあります。最近、なかなか連絡が取れなかったり、お勤め先にお電話すると転職されていたり・・・ということがあります。緊急の連絡先は明確にしておいて下さい。出張や通院など緊急連絡先に変更のある日は必ず連絡帳または口頭でお知らせ下さい。連絡先が変更になった時や優先順位を変えたい時は、職員にお知らせ下さい。